

中央小学校「夢」プラン2022

〈学校の教育課題〉

将来の生活に生きて働く資質や能力の育成

- ・基礎学力の確実な定着と自分(たち)で進めていく力の育成
- ・相手の立場や思いを考えながら言動し、自ら目標をもって挑戦していく実践力の育成
- ・家庭や地域と連携・協力し、丁寧に対応する学校の実現

〈市の方針と重点〉

- ・学校の教育目標の具現に徹する学校経営。
- ・個別最適な学びと、協働的な学びの実現。
- ・いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、早期対応。
- ・不登校の予兆への早期対応や、学校復帰・社会自立に向けた支援や働きかけの充実。

学校の教育目標

「夢に向かって はばたく子 ~自分づくり・仲間づくり~」

自分の頭で考える

- ・人に頼らず自分で考える
- ・自分で状況判断し行動する
- ・自分の考えを精一杯表現する

仲間とともに高めあう

- ・相手との関わり方を学び合う
- ・温かい言葉や姿でかかわる
- ・相手の幸せを願い行動する

心と体をきたえる

- ・自分で健康管理をする
- ・一生懸命な姿を大切に
- ・最後まであきらめずやり抜く

【地域と学校をつなぐコミュニティー・スクール】

- ◇保護者や地域の方と共に行う活動の充実 ◇地域の理解と協力を得た学校運営システム充実
- 中央中校区合同学校運営協議会、地域学校協働活動の充実**

学びづくり指導部会(授業)

基本的学習姿勢の定着 聴く・話す・書く・意味ある反応に関わる学び方の定着 道徳教育・総合学習の推進 読書指導 家庭学習の習慣化

仲間づくり指導部会(あいさつ)

基本的生活習慣の定着 子ども主体の活動の推進(児童会・委員会活動、ボランティア活動) 特別活動を核にした生活文化の創造

体づくり指導部会(掃除)

美しく整える指導 体力・健康・保健・安全教育の推進 給食指導の充実 「命の大切さ」に関わる心の指導 徹底した児童理解と教育相談活動の充実

研究推進委員会

「自ら考え、本音で議論する道徳教育の推進」

具体的な指導の構え

- 自分(たち)のできるを求める
- 心に至る指導
- 教育活動に必然性を仕組む

特別支援教育の推進

- 全教職員で推進する
- ・児童理解のための職員研修の位置づけと充実
- ・特別支援学校や関係機関との連携

具現に徹する学年・学級経営

常の文化の創造

- 年間を貫ける学年・学級目標づくり
- 節となる活動と日常をつなぐ

中央小の魅力

- ◎夢に向かって、自分たちで考え判断して取り組んでいく児童を育てる教育活動を展開していきます
- ◇自分(達)で気付いて、自分(達)で工夫して、自分(達)で状況を判断してやりきっていく力を育てていく (自立の基礎)
- ◇基礎的な学力を身に付けさせ、人との関わり方を教えていく (共生の基礎)

子どもの姿・活動

中央小3本柱(児童)

あいさつ 掃除 授業
「こうなるといいなあ(おもしろい)」を姿で示す。どの子どもが形の中に心がある姿をめざす。

- ・アイコンタクトあいさつ(仲間)
- ・全力集中掃除(体)
- ・聴いて話して高まる授業(学び)
- 【聴く・意味ある反応(話す)・書く】
- ・自分から仲間のために動いていく取組(仲間)
- (係活動・委員会活動 ボランティア活動等)
- ・自分のめあてに向かってがんばる取組(三指導)
- ・心を豊かにする読書(学び)
- (低;100中;80高;60)

中央校区小中共通指導

小中一貫教育の推進

- ・挨拶を核として豊かな心を育むための一貫した指導・支援体制の充実

【支える教職員の姿】

チーム中央小

「笑顔と明るさ 温かさと厳しさ 役割と組織で動く」

- ・志をもち、子どもに意味やねうちを語りながら、共に成長する(範を示す)教職員
- ・チーム意識をもって子どもを育て、保護者や地域と丁寧に連携する教職員
- ・フットワーク・チームワーク・ネットワークを大切に、支え合い、連携し合う教職員